

川崎市と世田谷区との包括的な協定の締結について

1、 主旨

多摩川でつながり、鉄道及び街道により結ばれた川崎市と世田谷区とは、互いの持つ資源や特長を活かしながら連携及び協力し、それぞれの地域の活性化及び持続的成長に向けた取組みを推進することを目的に、「川崎市と世田谷区との連携・協力に関する包括協定」を締結する。

2、 これまでの経過

川崎市と世田谷区とは、これまでも多摩川花火大会の合同開催、大山街道や多摩川を介した交流をはじめとする地域レベルでの住民同士の様々な取組みが行われてきた。

平成26年5月、川崎市長と世田谷区長とのエネルギー問題に関する意見交換をきっかけとして、両自治体において、様々な課題への取組みについて連携・協力関係を構築していく機運が高まった。

まちづくりや災害時の相互協力など、多元的な分野に対する取組みを効果的に推進するため、両自治体の連携、協力関係について包括的な協定を締結することとなった。

3、 連携・協力内容

- (1) 新たなエネルギー施策などによる持続可能なまちづくり
 - ・ 水素エネルギーや再生可能エネルギーの普及・活用に向けた取組み、共同研究
 - ・ 地球環境の保全に向けた学習、イベントなどの連携・協力
- (2) 多摩川など多様な地域資源の活用によるにぎわいのあるまちづくり
 - ・ 多摩川、鉄道、街道を介した地域間の連携、交流
 - ・ 美術館、博物館、公園など地域資源の連携
 - ・ スポーツ、地域イベントなどによる相互交流
- (3) 災害対策などの相互連携による安全・安心のまちづくり
 - ・ 帰宅困難者対策など災害時相互協力体制の検討
 - ・ 平時における相互啓発、情報の交換

4、 今後のスケジュール

- (1) 企画総務常任委員会報告 平成26年12月16日(火)
- (2) 協定締結予定日
 - ・ 日 時 平成26年12月24日(水) 14時から
 - ・ 会 場 川崎市役所にて